

8/11早稲



認知症の情報をまとめたガイドブックの活用を呼び掛ける渡辺さん=美浜町早瀬で

認知症の判断頼れる一冊

の会員が経験したケースを基に紹介している。

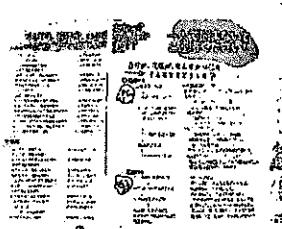
渡辺さんも美浜町早瀬の自宅で九十七歳の母親の介護を十年以上しているが、介護認定を受けるまでは相談先が分からず悩んだ経験がある。「相談する場所は実はたくさんある。一人で抱え込まずに早めに相談してほしい」と話す。

ガイドブックはB5判、全九

ページ、五面部作製し、希望に応じて無料で配布してい

る。問い合わせは渡辺さん=090(2883)207-2。

介護支援事業所の一覧表や、介護認定を受けるまでの流れを紹介



なんか行きだくな」と言われた時の対処法も載せていく。

敦賀、小浜両市、美浜、若狭

90(2883)207-2。

両市の介護支援事業所と、問い合わせ先に困った時に相談する

自治体の地域包括支援センター

の連絡先を一覧表で掲載。介護

さしこまらうぐり」をテーマに

認定を受けるまでの流れや相談

した講演会を二十八日午後一時

をして良かった」とも、団体

半から、若狭町のりづ若狭で

物忘れとの違い解説

開く。講師は日本医療政策機構の栗田駿一郎さんで、東京からリモートで講演する。事前予約不要。参加費は五百円。

嶺南の団体ガイド作製

・認知症リンクワーカー「樹の輪」が、認知症の知識や相談先の情報をまとめたガイドブックを作製した。「家族が認知症かもしない」と思っても一般的な物忘れとの見分けがつかなかつたり、相談先が分からなかつたりする事例は多く、事務局長の渡辺厚子さんは「ちよっとでも認知症介護への手掛かりになつてほしい」と活用を呼び掛けている。(栗田啓祐)

知識、早期発見の手掛かりを、イ

の家族向けに、医療・福祉関連

リストを繋り交せて分かりやす

い情報提供や精神的なサポート

／説明。加齢による物忘れとの

をしており、月一回の学習会や

違ひでは、食事など体験した

講演会を開いている。

し自分が忘れていたかどうかが

ガイドブックは活動の一環で

判断のポイントだと解説してい

作製。認知症の種類や薬の基礎

む。認知症の当事者から「病院